

「新年に寄せて」

唐丹希望基金代表 高館千枝子

新年おめでとうございます。

唐丹希望基金は 8 年目の活動を迎えました。

今までの 7 年間、皆様の善意あふれる出会いに支えられて活動する事が出来た事に心から感謝申し上げます。有難うございました。

昨年は「鎮魂の歌 巡礼の旅」2 年目の年でした。

6 月にハソウと共に訪問したアメリカ・ニューヨーク州バッファロー市とカナダ・ナイヤガラフォールズで「鎮魂の歌」の演奏を企画してくださった、ハーツエル節子さん、イシュトクさち子さんとバッファロー日本人会の皆様に特別な感謝を覚えます。ありがとうございました。

「鎮魂の歌 巡礼の旅」で得たこと、それは、「真実な交わりは人の世を美しく彩る」という事です。感謝を伝えるはずの旅が、唐丹の子供たちを見守っている人々の愛と励ましを得る旅になったのです。2018 年で、この旅の計画も終わりとします。まだ、訪問していない方の希望に答えたいと思っておりますので、お知らせくださいますようお願いしております。

2018 年 3 月唐丹中学校卒業生（2019 年 3 月、2020 年 3 月卒業生も同様）に「唐丹希望基金」の思いを込めた「**礎** ハソウ」を贈ります。

これまで、様々な事がありましたが、唐丹希望基金支援者、唐丹地区の人々、唐丹小中学校の教職員には揺るぎない共通の思いがあります。

これは、永遠に続き、決して消えることはないでしょう！

東日本大震災は、人の生き方を問い続けます。真の生き方を。

1. あなたは、目の前の惨事を心から悼み、共存社会を創る一員になれますか？
2. あなたは、社会の一員としてどんな行動がとれますか？
3. あなたは、主体的な人生の創造のため、他者に対しどのような行動がとれますか？

私は、あの時から、一生問い続けることを誓いました。

「真実を生きる、ただの人になりたい。」

この思いを成就するために、どんなことも克服する努力があったことは、これから進むための大きな力になっています。

これからも、皆様と共に歩んでいきたいものと思います。

2018 年も宜しく申し上げます。

「唐丹希望基金」の思いをハソウに託し…



2016年9月、「ハソウプロジェクト」と「唐丹希望基金標語」が同時に誕生しました。(EEC 通信 75号：

<http://eec-2020.com/tushin/eec/75tushin.pdf>)

「教育支援」、「鎮魂の歌」、「ハソウプロジェクト」を合わせた活動が続けられています。その中で、広く多くの人達との縁が生まれ、募金も寄せられています。日本各地、アメリカ・カナダへの訪問と、感謝を伝える旅が続いています。私たちの活動は、人の生き方を共に考える活動へと発展しています。

「唐丹希望基金」は

世界に **あ**いの花を咲かせる運動、

子どもたちに **い**きる力を与える運動、

震災を忘れないために **う**たを広げる運動、

笑顔でつながる **え**んを広げる運動、

世界に広がる **お**おきな運動です。 (提唱：堀 泰雄)

卒業生にハソウを贈ります

ハソウは、震災で亡くなった方々への祈りと復興に励む人達に寄り添う心、そして、世界平和を願う心が込められた「**鎮魂と平和の笛壺**」です。堀泰雄さんが提唱した「愛の あ・い・う・え・お運動」と同じ精神であることから、「唐丹希望基金」のシンボルとなって、至る所で鳴り響き、「鎮魂の歌」の伴侶となりました。

2011年4月から2020年3月までの9年間、子供達の心に「愛の種蒔き」の時が与えられ、学校訪問の中で子供たちの成長を見られる事は大きな喜びです。目に見えるお金の支援だけではなく、子供たちが平和を愛する人間に成長することを願い、「目に見えるものは一時的であるが、見えないものは永遠に続く」事を信じ、子供たちの未来を末永く祝福し続けます。

心の畠が豊かであれば、蒔かれた種は大きく育ち10倍、100倍にもなって実を結び、人々の心を潤す事のできる大人に成長することを信じます。手元にある小さなハソウが、子供たちの成長過程で、いつも、真実な生き方を語りかけ、正しい道に導くものであって欲しいという願いを込めて、義務教育を終える唐丹中学校卒業生にハソウを贈ります。(高館千枝子)

甗ハソウを通じて「平安の心」をあなたに贈ります！



甗ハソウは、5世紀中頃、新羅から伝えられた須恵器の技法で作陶された焼き物です。

古墳から出土するハソウは、しばしば博物館で見ることが出来ます。上部がラップ状で下部が丸く、そこに小さな穴が開いています。何のための穴なのでしょう。学者の間でもいろいろ論争がありました。今では、「酒器」ということになっていますが、この穴に息を吹き込むと不思議な音が出ることから「笛壺」と呼ばれることもあります。

ハソウは、大きさによって音程が違い、一緒に吹くと共鳴して、聞いている人たちの心にも共鳴して、安らかな気持ちが広がります。それが人々の心に響くのです。25年前、備前焼の作家好本宗峯は、備前市佐山の山麓に窯を開き、須恵器の技法に取り組み、古代のハソウの復元に成功しました。現在、宗峯さんの「平安」の心と須恵器の技術を、息子の好本敦郎が受け継いでいます。

平安時代には、奈良の不退寺で、歌人在原業平の霊を慰めるためにハソウが吹かれたと言われています。20年ほど前にはそれにならって、業平忌に、ハソウによる供養が行われました。法要に参加した私は、ハソウを陶器としてだけでなく、楽器として吹いて現代によみがえらせなければならないと決意しました。

—唐丹中学校卒業生の皆さんへ—



★悲しいとき、ハソウを吹いてください。
多くの人々が悲しみを乗り越え、そしてあなたがここに存在するのを感じ、元気が出るでしょう。

★うれしいとき、ハソウを吹いてください。喜びが大きくなり、更に前へ進む気持ちが湧きあがるでしょう。

★ハソウに花を活けてください。
あなたの部屋が、清らかさで満ちるでしょう。

★ハソウを友とし、元気に生きてください。
あなたの未来はきっと明るく幸せなものになるでしょう。

「笛壺 ハソウを愛する会」
会長 坂口 憲一郎 (宗憲)



[東日本大震災 2011・3・11] を歌い継ぐ

♪♪♪♪...「鎮魂の歌」を歌おう...♪♪♪♪

作詞 千葉 隆男 作曲 太田代 政男

—参加登録募集(2020年まで)—

登録 Mail-Address : tchieko@cocoa.ocn.ne.jp

登録 50,000 人達成に向かって

[鎮魂の歌登録方法] : <http://eec-2020.com/company.html>

参加者 50,000 人目標!

参加者 15,551 名
毎月末に更新予定
(2017・12・31 現在)

12月21日(木) 宮坂 まり(カナダ、バンクーバー：月刊ふれいざー)

弊誌では、10月27日に創刊25周年記念のコンサートとして、BC州山火事被災者支援チャリティーコンサートを行いました。その際、これまでの慣例として、コンサートの始まりに「鎮魂の歌」をトニー古森さんに歌っていただきました。このイベントの参加人数をお知らせします。今回は224人でした。宜しくお願ひ申し上げます。今後の活躍をお祈り申し上げます。よいお年をお迎えください。 宮坂 まり

12月16日(日) 高館 千枝子

岡山市訪問。「いずみの森合唱団」の皆様と一緒に「鎮魂の歌」を歌って参りました。吟譜をつけた「津波襲来 三の一・一」をハソウと共に吟じた後で合唱したらどんな雰囲気になるかを確認するための訪問です。指導者 柴田公平さん、ハソウ奏者 坂口憲一郎さん、合唱団の皆様から大拍手で賛成して頂きました。2018年7月23日「第47回夏祭わたしたちの音楽」の「ハソウと共に鎮魂の歌を歌う集い」で、「鎮魂の歌」の大合唱の前に、ハソウと共に「津波襲来 三の一・一」を吟じます。3回練習し、4回目にビデオ収録。45人(15人×4回)を登録します。

2018「鎮魂の歌」企画 : <http://eec-2020.com/shiryu/tinkonkikaku.pdf>

12月11日(月) 嶋沢 純子(京都アンサンブルコスモス代表)

9日の歌声は16名で鎮魂の歌を歌いました。

◆ニュース: 12月13日(水) 嶋沢純子さんが、NPO 京都コミュニティ放送(京都三条ラジオカフェ)に出演。「鎮魂の歌」とハソウの結びつきについて話しました。

放送音声を聞くことができます : <http://radiocafe.jp/201603001/episodes/2017-12-13oa/>

12月9日(土) メリーハーツエル節子(アメリカ・バッファロー)

先日水車ガーデンでお琴の演奏でさちこさんを偲びました。

フルートの敏江さんも来てくれまして、5人でしたが、鎮魂の歌を2回しっかりと弾き歌いました。

合計:10人登録(5人×2回)します。宜しく。節子

12月6日(水) 高館 千枝子

「鎮魂の歌」の前奏でハソウを吹く時の工夫として、歌詞の一節「津波襲来 三・一・一…」を吟じ、ハソウを吹くことを試みました。岩手岳風会盛岡支部 鈴木史夫さん、石川誠岳さんから3回の指導を受け「鎮魂の歌」に合わせ、合吟しました。11月23日：4名、12月1日：5名、12月6日：5名 計14名

◆「鎮魂の歌」オーケストラ演奏

・ <https://www.youtube.com/watch?v=68h4iDi-fU&feature=youtu.be>

◆「鎮魂の歌」オーケストラバージョン楽譜

・ <http://eec-2020.com/shiryo/gakuhu.pdf>

◆「楽譜」

- ・「鎮魂の歌」日本語版 ([.pdf requiem-japanese へのリンク](#))
- ・「鎮魂の歌」エスペラント版 ([.pdf requiem-esperanto へのリンク](#))
- ・「鎮魂の歌」二部合唱譜 ([.pdf requiem-japanese-two-parts へのリンク](#))
- ・「鎮魂の歌」ピアノ伴奏付き楽譜 ([.pdf requiem000 へのリンク](#))
- ・「鎮魂の歌」編曲 柴田公平 合唱譜 (<http://eec-2020.com/shiryo/gakuhu2.pdf>)

◆初音ミクが歌う「鎮魂の歌」

- ・日本語版 http://youtu.be/9inykwkxk_CU (YouTube)
- ・エスペラント版 http://youtu.be/07MY6_22nww (YouTube)

◆登録と共に「鎮魂の歌」演奏者から届いた動画(2012年10月以降の資料から)

- ☆「鎮魂の歌」オカリナ演奏：庄子春治 http://www.youtube.com/watch?v=HpD_xHfmeA
- ☆サカイカラオケ教室「鎮魂の歌」：酒井清雄 <http://www.youtube.com/watch?v=SFvrPS5eslY>
- ☆「鎮魂の歌」カラオケ版：酒井清雄 <http://www.youtube.com/watch?v=TXYGr7Fj38A>
- ☆「鎮魂の歌」大正琴演奏：カナダ、Mary Hirtzel <http://youtu.be/XNQ0t4XHei8>
- ☆京都から“鎮魂の歌”届けます：嶋澤純子 <http://www.youtube.com/watch?v=r5avvAVG0IE>
2013年3月9日演奏：<http://www.youtube.com/watch?v=S3w7w5zvfv0>
2013年4月13日演奏：<http://www.youtube.com/watch?v=NN7DIQJCuxA>
- ☆「鎮魂の歌」2012年2月～3月のリレー演奏：牧野三男 <http://youtu.be/I8lVEFlzInE>
・男声合唱団コールM鎮魂の祈りコンサート <http://www.youtube.com/watch?v=DNXZ180uNgc>
- ☆USA ミシガン州フリモント Community choir：<http://www.youtube.com/watch?v=EPbmruiX3H8>
- ☆メリー・ハーツエル(カナダ在住)：英語歌詞版譜 [.pdf requiem_english_music2013_4_22](#)
- ☆第2回山岸ルツ子東日本大震災チャリティーコンサート(会場：カナダ バンクーバー クライスト・チャーチ大聖堂) <http://www.youtube.com/watch?v=BLHrQIYoKnY&feature=youtu.be>
- ☆東日本大震災復興支援コンサート「思い出を彩る心の歌」平塚中央公民館大ホール(代表：岩崎由紀子) <http://youtu.be/GhgS8bQ8Nn4>
- ☆【GUMI】東日本大震災犠牲者に捧げる「鎮魂の歌」：<https://www.youtube.com/watch?v=9IDmSeWG8Rc>
- ☆男声合唱団コールM第35回定期演奏会 指揮：太田代政男東日本大震災犠牲者に捧げる「鎮魂の歌」
昭和8年三陸大津波「復興の歌」<http://www.youtube.com/watch?v=ifeCThRq-Is>
- ☆Megpoid English による「鎮魂の歌(エスペラント)」：ROKMSAI <http://youtu.be/ubFqipTIFrg>
- ☆【GUMI】"Rekviemo" al la viktimoj de la Granda Tertremo en la Orienta Japanio
<http://www.nicovideo.jp/watch/sm21232471>

☆ 歌ソロサロン、第2回お披露目会:2013年8月2日 会場:Mount Olivet Lutheran Church, North Vancouver

歌:トニー古森・トランペット:前田卓哉・ピアノ:前田多枝

<http://www.youtube.com/watch?v=wa79Tf9lyFw>

☆3月16日に城陽市で開催されました“大正琴の祭典”での鎮魂の歌の模様をお送りいたします。

<http://www.youtube.com/watch?v=cKR4HcLtFyo>

☆アンサンブルコスモス -鎮魂の歌-2014/11/8

<https://www.youtube.com/watch?v=HgtwAoaDnUc>

☆アンサンブルコスモス -鎮魂の歌-2014/12/13

<https://www.youtube.com/watch?v=ohC6RnnTvG4>

☆「鎮魂の歌」釜石市唐丹町盛岩寺演奏、横浜演奏 牧野 三男 2015年7月28日

- ・ <http://youtu.be/vfiqSJchsdQ> (盛岩寺演奏)
- ・ <http://youtu.be/yjWkdUVgTUJ> (横浜エスペラント会:日本語)
- ・ <http://youtu.be/axl0C60IiZk> (横浜エスペラント会:エスペラント語)
- ・ 3曲まとめたものは
<http://esperas.info/index.php?QBlog-20150727-2> に載せました。

☆「鎮魂の歌」Esperanto版“Rekviemo”

指揮:牧野三男 演奏:ハマロンド歌唱グループ

https://youtu.be/FYy_khGt_Xk

☆京都 歌声コスモス「鎮魂の歌」(2016年4月8日)

KinkoMusicSchool : <https://www.youtube.com/user/KinkoMusicSchool>

☆コカリナ鳩の会「鎮魂の歌」道城 義子:滋賀県近江八幡市(2016年5月31日)

<https://m.youtube.com/watch?v=r8biU--GLcI>

☆エスペラントで歌う日本の歌 第102回日本エスペラント大会(仙台)分科会より 指揮:牧野三男(2016年6月10日)

<https://youtu.be/1axfoXiuBtA>

☆キャロル・サック:唐丹の子供達へ歌のプレゼント“**I, You, We**”(2016年7月7日)

<https://www.youtube.com/watch?v=GWBIO7Lgrt8&feature=youtu.be>

☆盛岡市長善寺仏教婦人会「鎮魂の歌」製作 群馬県新生会 柳沢智弘(2016年8月29日公開)

<https://www.youtube.com/watch?v=zT1VfUrRe-4&feature=youtu.be>

☆世界へ広げ「鎮魂の歌」製作 群馬県新生会 柳沢智弘(2016年9月5日公開)

「鎮魂の歌」プロローグ <https://youtu.be/xFzdo7Ur3Ig>

「鎮魂の歌」エンドロール <https://youtu.be/zJUImScNkGI>

「鎮魂の歌」リレー映像14曲 https://youtu.be/XAN_P97ieag

☆「鎮魂の歌」オーケストラバージョン (アレンジャー:三輪景章)(2016年10月26日公開)

<https://www.youtube.com/watch?v=68h4iDi-fU&feature=youtu.be>

☆備前交流会「鎮魂の歌」(2016年10月28日公開)

<https://youtu.be/EgR04TMw8S0>

☆MINI-CONCERT on JAPANESE MELODY

Clarence Presbyterian church

9675 Main Street

Clarence, NY, 14031

鎮魂の歌 Requiem: Chinkon no Uta (2017年7月1日公開)

<https://www.youtube.com/watch?v=m4jFcF3CSOo>

☆鎮魂の歌 in NY エンドロール付き (2017年8月21日公開)

https://www.youtube.com/watch?v=hLW0JyJa_wY&feature=youtu.be

2017年6月13日、Clarence Presbyterian church で演奏された東日本大震災犠牲者に捧げる「鎮魂の歌」に訪問中の交流と友情に感謝を込めて編集しました。

「鎮魂と平和の笛壺 ハソウ」の響きがバッファローとカナダ ナイヤガラフォールスの地にしっかり溶け込み、異文化が仲良く手をつなぐ雰囲気醸し出しています。

「真実な交わりは、深い友情と平和を創る源」であることを教えています。

この思いを世界中の子供たちへ引き継ぎます。

On June 13th, 2017, 'Chinkon no uta (Requiem)', which was dedicated to the victims of the Great East Japan Earthquake 2012, was performed at the Clarence Presbyterian Church in Clarence, NY, USA.

In this video, the performance was edited to reflect the friendship and connections we built with the local people during our stay in Buffalo, New York, USA and in Niagara Falls, Ontario, Canada.

The sound of 'haso', the flutes of requiem and peace, echoed in the air in both places and the people in different cultures came together. This video will show that 'sincere relationship is the foundation of true friendship and peace'. We would like to share this beautiful video with children around the world.

☆鎮魂の歌 in 岡山 (2017年9月24日公開)

合唱：岡山女声コーラス連盟「コールおかやま」100人の大合唱

<https://www.youtube.com/watch?v=D55ZCFL-mZ4&feature=youtu.be>

東日本大震災に思いを重ねる歌シリーズ

作詞：堀泰雄 作曲：山田哲夫 歌：前橋女声合唱団

1、「唐丹の海から世界へ」"De la maro de Tooni al la tuta mondo"

https://www.youtube.com/watch?v=oCf_c7okiQU

2、「私はもう泣かない」<https://www.youtube.com/watch?v=DrvpbbhFcBE>

3、「希望の飲むヨーグルト」<https://www.youtube.com/watch?v=PKnMcP0hNyU> 12名

4、「一生懸命私は生きる」<https://www.youtube.com/watch?v=MMOPYDXwztQ>

5、4曲公開版のリンク：<https://www.youtube.com/channel/UCGdxMHt0aBmdTXUZMMCUkKg>